

NYC-X

2026年、ハラスメント対策は「義務」へ。

御社の電話は、社員を守る
「盾」になっていますか？

悪質なクレーム(カスハラ)による離職傾向は約**1.9倍**※に。

対策を怠ることはリスクを伴います。

※パーソル総合研究所調べ



全ての基本は、NYC-Xの 「通話録音アナウンス」から。



【最強の抑止力】

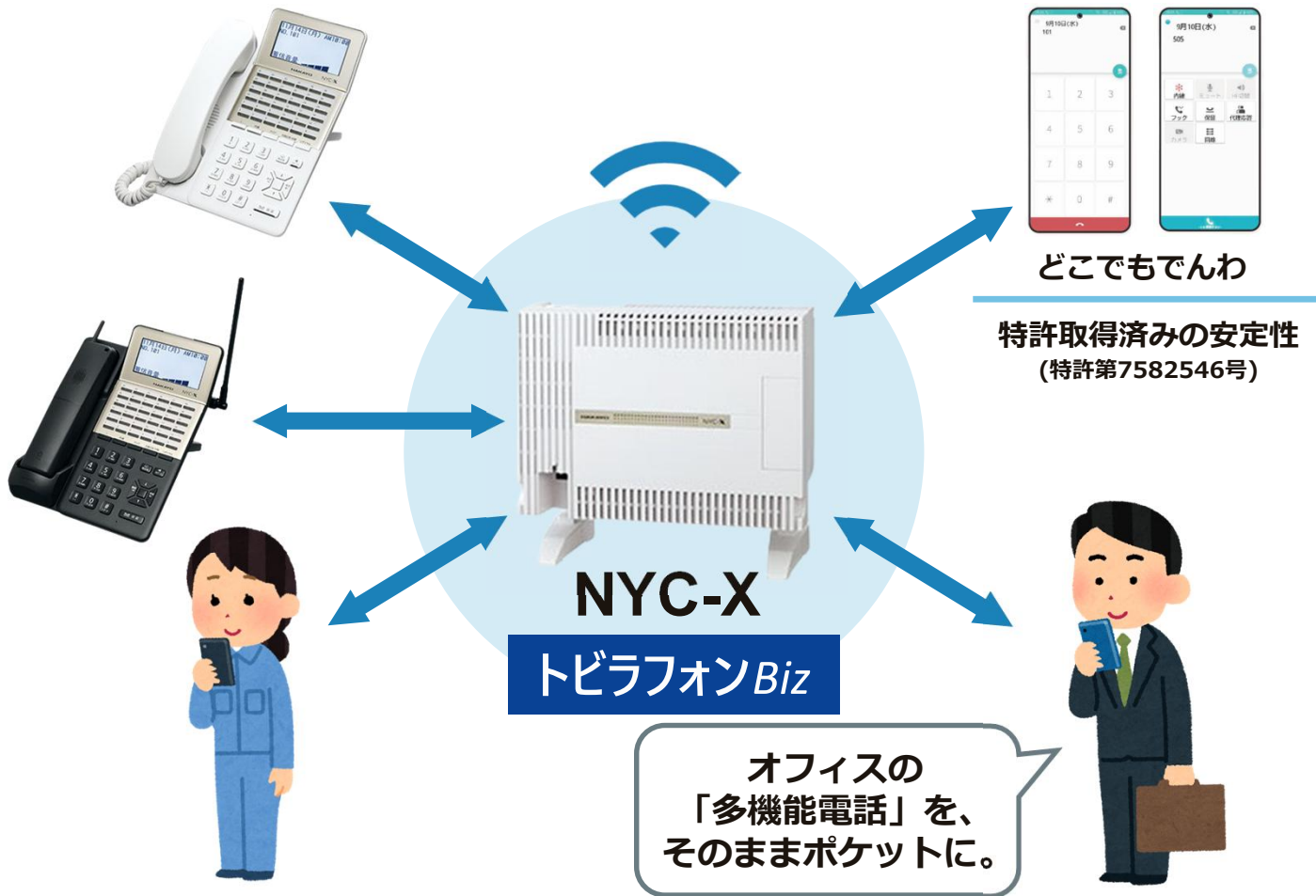
着信時に
自動ガイダンスを送出。



【標準で証拠確保】

通話録音を標準搭載、
オプションで最大500時間。

機動力とAIで、電話を「経営資産」へ。 3つの導入ステップ。



目的別導入ステップ

①

基本防衛構成 (NYC-X単体)

- 最短工期・低コスト
(既存配線を活用)

最大500時間録音
(ボイスメモ)

②

機動力強化構成 (+どこでもでんわ)

- 多機能電話そのまま
(ラインキー操作対応)

スマホも一元管理
(特許技術)

③

究極の可視化構成 (+トビラフォンBiz)

AIテキスト化・要約

最大1,250時間録音
(圧倒的記録量)